

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十號

海軍大臣官房

昭和十四年一月十六日(月)

## ○令 達

官房第二二九號

雜役船ノ公稱番號及船種ヲ左ノ通變更ス

昭和十四年一月十六日

海軍大臣

新公稱番號	舊公稱番號	舊船種	新船種	所 屬	別定數	記事	公稱番號	舊船種	新船種	所 屬	別定數	記事	第二二號	第八四號	內 火艇	糧食配給船	橫須賀海軍需部	第二〇八號	運貨船	潤滑油船	橫須賀海軍需部	臨時附屬	○郵便物發送先 驅逐艦胡風宛	○雜 款	○本日普通公報發行セズ	一月二十日迄ニ到達見込ノモノハ 橫須賀 共ノ後ハ 佐世保郵便局氣附	軍艦瑞穂艦裝具事務所宛 一月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 同 三十一日迄ニ 同 神戶海軍監督官事務所内 兵庫縣赤穂郡相生町 播磨造船所内 共ノ後ハ 神戸海軍監督官事務所内	第八潜水隊宛 自 今 第一潜水隊司令部ニ同ジ

海軍公報(部内限) 第三千百十號 昭和十四年一月十六日

○艦船所在

指定ヲ要セス

○一月十六日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、風翔、五十鈴、山城、陸奥、  
嚴島、多摩、春日、神威、利根、長門、  
赤城、鳥海、摩耶、那珂、蒼龍、  
北上、劍埼

隴、曙、潮、曉、漣、狹霧、夕立、  
春雨、五月雨、天霧、朝霧、夕霧、澤風

伊七、富士、洲崎、鳴戸、尻矢

(飛龍)(高崎)(掃一)

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、  
波風、雷、山雲、島風、村雨、朝風、  
夕風

呂五四、呂五五、呂五六、伊五、伊四、  
伊一二三、伊六

【石川島】

(掃一)

【横濱】

襟裳

【浦賀】

(霞)(不知火)(掃八)

【鳥羽】

電、響、帆風  
呂五八、伊一二四

【大湊】

夕風  
大泊

【函館】

吳竹、矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、加古、  
大井、最上、鈴谷、神通、天龍、千代田、  
日向、伊勢、扶桑、鬼怒、大鯨、  
熊野、三隈、龍驤、白鷹、  
夕顔、若竹、早苗、菊、葵、萩、薄、  
藤、葛、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風、  
初雪、白雪、吹雪、東雲、薄雲、  
呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、  
呂二八、伊五一、伊五七、伊五六、  
伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、  
伊六七、伊五五、伊五三、伊五四、  
伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、  
伊八、伊七〇、伊六二、伊六四、  
伊六一、伊二、伊一、伊三、  
伊一二一、伊二二

鷲、雁

攝津、間宮、隱戸

(伊一六)

(黑潮)

神戶、呂五七、呂五九、伊六八

(瑞穂)(伊二二)

相生、早鞆

因ノ島、旗風、春風

江田内、平戸

【舞鶴】

吾妻▲高雄▲長鯨▲愛宕▲敷波▲磯波▲  
白雲  
伊五二▲

【佐世保】

(蔽)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲  
榛名、那智▲、常磐、青葉、衣笠、加賀、  
千歳、能登呂、龍田、▽霧島、金剛、  
▽由良、▽川内、▽阿武隈、▽八重山  
梨、竹、榎、桃、柳、檜、葦、▽葦、梯、  
楡、▽蓼、蓬、菱、▽水無月、皐月、文月、  
長月、▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽如月、  
卯月、彌生▲、夕月、▽白露、有明、夕暮、  
時雨、▽若葉▲、初霜▲、子日▲、初春▲、  
▽江風▲、海風▲、涼風▲、山風▲、▽追風▲、疾風、  
呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、  
呂六一▲、呂六二、呂六四▲、呂六八、  
呂六三、▽呂六六、呂六五、呂六七、  
伊六九▲、▽伊六三、伊五九▲、伊六〇、  
▽呂三四、呂三三  
▽初雁、千鳥、友鶴、真鶴  
掃七  
敷島▲、鶴見、野島、知床、石廊  
(明石)▲(伊一八)▲

【長崎】

羽黒▲  
佐多▲  
(筑摩)▲

【鎮海】

▽浦波、綾波  
出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、▽足柄、球磨、▽妙高、  
名取、▽長良、▽嵯峨、勝力、駒橋  
栗、梅、蓮、▽菊月、睦月、望月、三月月、  
灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、  
太刀風、▽松風、峯風、  
▽鶴、隼、鴨、鴻、鳩、雉

【作業地】

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、  
掃一八  
▽朝日、膠州、室戸

【航海中】

迅鯨 (十四日佐世保發—舞鶴へ)  
叢雲 (十四日吳發—横須賀へ)  
▽八雲、磐手 (十五日「エニウエタック」發—「サイ  
パン」へ)  
沖風 (十五日館山發—相模灘へ)  
木曾 (十六日横須賀發—大阪へ)

0086

(限 内 部)

# 海軍公報

(部内限) 第三千百一十一號

昭和十四年一月十七日(火)

## 海軍大臣官房

### ○令 達

官房第二三一號

海軍徵備船舶ニハ必要品ヲ得ザル場合ニ限リ糧食品  
供給スルコトヲ得 昭和十四年一月十六日  
昭十四年一月十六日

提 要

海軍大臣

官房機密第二一六號

提 要

昭和十三年官房機密第五〇二六號ニ依リ昭和十四年度  
ニ於テ採用スベキ各種練習生ノ員數申左ノ通改正ス

昭和十四年一月十七日

海軍大臣

表中特修科工作術ノ部ヲ左ノ如ク改ム

特修科	金屬工業	九	八	八	二五
	木具工業	三	三	三	九
工作術					

(昭和十三年九月十五日及昭和十三年十二月十四日本欄参照)

### ○通 牒

官房第三三號 昭和十四年一月十六日  
海軍省軍需局長  
海軍省經理局長

海軍省軍需局長  
海軍省經理局長

各海軍軍需部長  
各海軍經理部長

海軍徵備船舶ヘノ糧食品供給ニ  
關スル件通牒

官房第二三一號海軍徵備船舶ニ糧食品ヲ供給シ得ルノ  
件ニ關シテハ當分ノ間支那方面ニ行動スル徵備船舶ニ  
限ルコト、シ左記ニ依リ供給相成度

記

一、供給元

佐世保海軍軍需部

上海軍需品供給所

海軍公報(部内限) 第三千百一十一號 昭和十四年一月十七日

四九

二、供給手續及整理

イ、入手困難ナル場合ニ限り船長ノ願出ニ依リ供給ス

ロ、供給元ハ供給ノ都度糧食品領収票ヲ徴シ其ノ寫ヲ佐世保海軍軍需部ニ送付ス

ハ、佐世保海軍軍需部ハ各船毎ニ一箇月分ヲ取纏メ供給集計表(別紙様式)ヲ作製シ速ニ海軍省軍需局ニ一通備船契約廳ニ四通ヲ送付ス

ニ、備船契約廳ハ右ニ依リ供給金額ヲ契約代價ヨリ差引クモノトス

ホ、供給元ハ消耗拂トシテ整理ス

ヘ、供給單價ハ時價ヲ參酌シ佐世保海軍軍需部ニ於テ之ヲ定ム

(別表一葉添)

軍需機密燃第九號

昭和十四年一月十六日

海軍省軍需局長

各艦隊  
各鎮守府  
各要港部  
參謀長殿

航空礦油使用區分中改正ノ件通牒

昭和十一年軍需機密燃第一三九號通牒首題ノ件中左ノ  
通改メラレ候

記

「壽發動機 三型」ノ次ニ「瑞星發動機 四一型」ヲ加

(總務部燃料取扱例規三三〇頁參照)

軍需機密燃第一〇號

昭和十四年一月十六日

海軍省軍需局長

關係各廳御中

航空燃料使用區分ノ件中改正ノ件通知

昭和十二年軍需機密燃第四二號航空燃料使用區分ノ件中左記ノ通改メラレ候

記

航空八七揮發油ヲ使用スベキ發動機中

「壽發動機 三型」ノ次ニ「瑞星發動機 四一型」ヲ加

(總務部燃料取扱例規三六九頁參照)





首題ノ件ニ關シ別紙通牒工事ハ處置欄記載ノ通處理ノ  
 コトニ取計相成度  
 追テ改造ノ要アル場合ニハ昭和十二年五月十九日航  
 本機密第九八七號ニ依リ處理シ同通牒ニ依リ難キト  
 キハ其ノ都度協議ノコトニ取計ヲ得度  
 (別紙ハ所要ノ向ニ配付ス)

○ 辭 令

海軍艦政本部附兼造  
 船監督官海軍技師 溝口 三雄

神戸監理官ヲ命ス(十五月海軍省)

軍令部出仕海軍少佐 馬渡 重和

臨時戦史部勤務ヲ命ス(十四軍令部)

軍令部出仕海軍大佐 松田 千秋

第三部第五課勤務ヲ命ス(十四同)

○ 雜 款

○郵便物發送先

上海航空部隊宛

自 今

佐世保郵便局氣付

特設砲艦義勇丸宛

自 今

佐世保郵便局氣付

○殘務整理  
 支那方面艦隊司令部龍華航空部隊ノ殘務整理ハ上海航  
 空部隊ニ於テ行フ



○艦船所在

▲印(ハハホ)  
指定ヲ要セズ

○一月十七日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、風翔▲五十鈴▲、山城、陸奥、嚴島、多摩、春日▲、神威▲、利根▲、長門、北上▲、劍埼

▽赤城、口島海、摩耶、▽那珂、蒼龍▲、伊七▲

▽隴、曙、潮、▽曉、漣、狹霧、夕立、春雨、五月雨、▽天霧、朝霧、夕霧、沖風、澤風

伊七▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸、尻矢

(飛龍)▲(高崎)▲(掃一〇)▲(掃一一)▲

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、▽神風、野風、沼風、波風、雷、山雲、▽島風、▽村雨、朝風、夕風、叢雲

呂五四、呂五五、呂五六、▽伊一二三、伊六

【横濱】

襟裳▲

【浦賀】

(霞)▲(不知火)▲(掃八)▲

【大湊】

夕風、大泊、吳竹▲

【函館】

矢矧、韓崎、比叡▲、淀、淺間、古鷹▲、加古、大井、最上、鈴谷、神通、天龍▲、千代田、

日向▲、伊勢▲、扶桑、鬼怒、▽大鯨、熊野▲、三隈、▽龍驤、▽白鷹、夕顔、若竹▲、早苗▲、▽菊、葵、萩、▽薄、藤、葛、▽芙蓉、朝顔、刈萱、矢風▲

▽初雪、白雪、吹雪、▽東雲、呂五一、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、呂二八▲、伊五一、▽伊五七、伊五六、伊五八、伊七一▲、▽伊六六▲、伊六五▲、伊六七、▽伊五五、伊五三、伊五四▲、伊七五、伊七四▲、▽伊七三、伊七二▲、伊八、伊七〇▲、▽伊六二、伊六四、伊六一、▽伊二、伊一、伊三、伊一二一、伊一二二、伊一二三

鷹、雁、攝津、間宮、隠戸▲

(伊一六)▲

【大阪】(黒潮)▲

【神戸】呂五七▲、呂五九▲、▽伊六八

(瑞穂)▲(伊二三)

【相生】早鞆▲

【因ノ島】▽旗風▲、春風▲

【江田内】平戸▲

【細島】薄雲

【舞鶴】吾妻▲、高雄▲、長鯨▲、愛宕▲、迅鯨、敷波▲、磯波▲、白雲

海軍公報(部内限)第三千百一十一號 昭和十四年一月十七日

【佐世保】

伊五二▲

(蔽)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲

榛名、那智▲、常磐、青葉、衣笠、加賀、

千歳、能登呂、龍田、▽霧島、金剛、

▽由良、▽川内、▽阿武隈、▽八重山

梨、竹、榎、桃、柳、檜、薑、▽葦、柿、

榆、▽蓼、蓬、菱、▽水無月、皐月、文月、

長月、▽大潮、朔潮、滿潮、荒潮、▽如月、

卯月、彌生▲、夕月、▽白露、有明、夕暮、

時雨、▽若葉▲、初霜▲、子日▲、初春▲、

▽江風▲、海風▲、涼風▲、山風▲、▽追風▲、疾風、

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、

呂六一▲、呂六二、呂六四▲、呂六八、

呂六三、▽呂六六、呂六五、呂六七、

伊六九▲、▽伊六三、伊五九▲、伊六〇、

▽呂三四、呂三三

▽初雁、千鳥、友鶴、真鶴

掃七

敷島▲、鶴見、野島、知床

(明石)▲(伊一八)▲

【長崎】

羽黒▲

佐多▲

(筑摩)▲

【鎮海】

▽浦波、綾波

【作業地】

出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、▽足柄、球磨、▽妙高、

名取、▽長良、▽嵯峨、勝力、駒橋

栗、梅、蓮、▽菊月、睦月、望月、三日月、

灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、

太刀風、▽松風、峯風

▽鶴、隼、鴨、鴻、鳩、雉

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、

掃一八

▽朝日、膠州、室戸

【航海中】

▽八雲、磐手 (十五日「エニツエタツク」發)「サイ

パン」)

木曾 (十六日横須賀發—大阪へ)

▽沖島、▽電、櫻、帆風、呂五八、伊二二四 (十六

日鳥羽發—横須賀へ)

▽伊五、伊四 (十六日長浦發)

石廊 (十六日佐世保發—徳山へ)

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十二號

海軍大臣官房

昭和十四年一月十八日(水)

## ○辭令

海軍兵學校ニ於ケル劍道教員囑託ヲ解ク  
城戸 茂男

(各通) 伊勢 茂一  
太田 常雄

海軍兵學校ニ於ケル柔道教員囑託ヲ解ク(以上九日海軍兵學校)

## ○雜款

○旗艦變更  
第二航空戰隊司令官ハ一月十六日旗艦ヲ蒼龍ヨリ龍驤ニ變更セリ

○郵便物發送先  
第十二驅逐隊  
驅逐艦波雲宛  
自今

横須賀

驅逐艦東雲、薄雲宛

一月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 佐伯

其ノ後ハ 東雲 細島

司令、隊機關長宛ハ 東雲

軍醫長、主計長宛ハ 薄雲  
追テ當隊分離行動ノ機會多キ爲書類等ハ各艦別ニ送付相成度

江上航空部隊宛

自今 佐世保郵便局氣付  
第二海軍軍用郵便所氣付

敷設艇自神宛

東京市京橋區石川島造船所内

○書類發送先  
第七號驅逐艇分離行動中同艇宛書類ハ當分ノ間佐世保郵便局氣付ニテ送付相成度

○艦裝具事務所設置

敷設艇自神艦裝具事務所ヲ東京市京橋區石川島造船所内ニ設置シ一月十四日より事務ヲ開始セリ

<p>○考試問題發送 昭和十四年本校選科學生志願者考試問題一月十四日發送濟</p> <p>考試施行期日 二月二十三日(木) 外國語 二月二十四日(金) 醫學若クハ藥學 (海軍軍醫學校)</p> <p>昭和十四年度海軍經理學校甲種學生及選科學生採用考試問題一月十三日發送濟</p> <p>考試施行期日 (一) 甲種學生</p>			
法 律	昭和十四年 二月二十日(月) 自〇九〇〇〇 至一〇二〇〇〇	三時間	六法全書ノ外參考書ヲ用フルコトヲ得ズ
法 律	昭和十四年 二月二十日(月) 自〇九〇〇〇 至一〇二〇〇〇	三時間	六法全書ノ外參考書ヲ用フルコトヲ得ズ
經 濟 及 財 政	同 二月二十一日(火) 同 右	三時間	參考書ヲ用フルコトヲ得ズ
英 文 和 譯	同 二月二十二日(水) 同 右	三時間	辭書ヲ用フルコトヲ得
作 業 問 題	同 自二月二十二日(水) 一〇二〇〇〇 至三月一日(水) 一〇二〇〇〇	七日間	參考書ヲ用フルコトヲ得
(二) 選科學生 (帝大若ハ商大ニ於テ修學セシムベキ者)			
法 律	昭和十四年 二月二十日(月) 自〇九〇〇〇 至一〇二〇〇〇	三時間	六法全書ノ外參考書ヲ用フルコトヲ得ズ
經 濟 及 財 政	同 二月二十一日(火) 同 右	三時間	參考書ヲ用フルコトヲ得
英 文 和 譯	同 二月二十二日(水) 同 右	三時間	辭書ヲ用フルコトヲ得
作 業 問 題	同 自三月三日(日) 一〇二〇〇〇 至三月十日(金) 一〇二〇〇〇	七日間	參考書ヲ用フルコトヲ得
(三) 選科學生 (校内ニ於テ修學セシムベキ者)			
英 文 和 譯	昭和十四年 三月三日(日) 一〇二〇〇〇 至三月十日(金) 一〇二〇〇〇	三時間	辭書ヲ用フルコトヲ得
作 業 問 題	同 自三月十日(金) 一〇二〇〇〇 至三月十七日(金) 一〇二〇〇〇	七日間	參考書ヲ用フルコトヲ得
(海軍經理學校)			

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○一月十八日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、  
嚴島、多摩、春日、神威、利根、長門、  
赤城、鳥海、摩耶、那珂、北上、  
劍崎、沖島

隴、曙、潮、曉、漣、狹霧、村雨、  
夕立、春雨、五月雨、天霧、朝霧、  
夕霧、沖風、澤風

伊七

富士、洲崎、鳴戸、尻矢

(飛龍)(高崎)(掃一〇)

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、  
波風、電、雷、響、山雲、帆風、島風、  
朝風、汐風、叢雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、  
伊一二三、伊一二四、伊六

襟裳

(霞)(不知火)(掃八)(掃一一)

蒼龍

駒橋

夕風

大泊

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、加古  
最上、鈴谷、神通、天龍、千代田、日向、  
伊勢、扶桑、鬼怒、大鯨、熊野、  
三隈、龍驤、白鷹

夕顔、若竹、早苗、菊、葵、萩、薄、  
藤、葛、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風、  
初雪、白雪、吹雪、東雲

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、  
呂二八、伊五一、伊五七、伊五六、  
伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、  
伊六七、伊五五、伊五三、伊五四、  
伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、  
伊八、伊七〇、伊六一、伊六四、  
伊六一、伊二、伊一、伊三、  
伊一二一、伊一二二

鷲、雁

攝津、間宮、隱戸

(伊一六)

(黑潮)

呂五七、呂五九、伊六八

(瑞穂)(伊二二)

早柄

旗風、春風

平戸

石廊

德山

【細島】

薄雲  
吾妻▲ 高雄▲ 長鯨▲ 愛宕▲ 迅鯨  
敷波▲ 磯波▲ 白雲  
伊五二▲

【佐世保】

(霞)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲  
榛名、那智▲ 常磐、青葉、衣笠、加賀、  
千歲、能登呂、龍田、▽霧島、金剛、  
▽由良、▽川内、▽阿武隈  
梨、竹、榎、桃、柳、柏、蕁、▽葦、柿、  
榆、▽蓼、蓬、菱、▽水無月、皐月、文月、  
長月、▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽如月、  
卯月、彌生▲ 夕月、▽白露、有明、夕暮、  
時雨、▽若葉▲ 初霜▲ 子日▲ 初春▲  
▽江風▲海風▲涼風▲山風▲▽追風▲疾風、  
呂三〇、 呂三一、 呂三二、 呂六〇、  
呂六一▲ 呂六二、 呂六四▲ 呂六六、  
呂六五、 呂六七、 伊六九▲ 伊六三、  
伊五九▲ 伊六〇、 呂三四、 呂三三  
▽初雁、千鳥、友鶴、真鶴  
掃七  
敷島▲ 鶴見、知床  
(明石)▲(伊一八)▲

【長崎】

羽黒▲  
佐多▲  
(筑摩)▲

【鎮海】

浦波、綾波  
出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、▽足柄、球磨、▽妙高、  
名取、▽長良、▽嵯峨、勝力  
栗、梅、蓮、▽菊月、睦月、望月、三日月、  
灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、  
太刀風、▽松風、峯風  
▽鶴、雉、隼、鴻、鳩、雉

【作業地】

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、  
掃一八  
▽朝日、膠州、室戸、野島

【航海中】

▽八雲、磐手 (十五日「エニウエタツク」發)「サイ  
パン」)  
木曾 (十六日横須賀發—大阪へ)  
▽伊五、伊四 (十六日長浦發)  
大井 (十七日吳發—伊豫灘へ)  
▽八重山、▽呂六八、呂六三 (十七日佐世保發—港  
外へ)

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十三號

海軍大臣官房

昭和十四年一月十九日(木)

## ○令 達

官房第三一〇號

吳海兵團ニ於テ教育實習ノ爲製作セル傳馬船ヲ雜役船ニ編入シ其ノ船種、公稱番號、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十四年一月十九日

海軍大臣

船種	公稱番號	所屬	定數	記
傳馬船 (十米)	第三七六號	吳海兵團	臨時 附屬	吳海兵團工術補習生教育 實習ノ爲製作セルモノ

## ○雜 款

○司令水雷艇變更

第一水雷隊司令ハ一月十七日司令水雷艇ヲ鶴ヨリ鴨ニ變更セリ

特務艦大泊行動豫定

地名 着 發

大 青 大	森 湊	一月十八日	一月十八日
函 箱	湊	二十日	二十日
大	湊	二十三日	二十三日

## ○郵便物發送先

聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部、軍艦長門、伊勢、扶桑、第三戰隊司令部、軍艦霧島、金剛、第八戰隊司令部、軍艦由良、鬼怒、第一水雷戰隊司令部、軍艦川内、第二十四驅逐隊、第二十一驅逐隊、第一水雷戰隊司令部、軍艦大鯨、第八潛水隊、第十八潛水隊、第二十八潛水隊、伊號第七潛水艦宛

一月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 大分縣佐伯

二月一日迄ニ 同 高知縣宿毛

同 五日迄ニ 同 大分縣別府

同 十九日迄ニ 同 高知縣宿毛

左記ニ依リ陸上無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同期間電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

至一月二十日 大分縣佐伯

至一月二十四日 同

至一月二十五日 高知縣宿毛

海軍公報(部内限) 第三千百十三號

昭和十四年一月十九日

五九

自二月二日 至二月五日 大分縣別府  
自二月六日 至二月九日 高知縣宿毛  
自二月十日 至二月十三日 大分縣別府  
自二月十四日 至二月十七日 山口縣三田尻  
自二月十八日 至二月二十一日 大分縣佐伯  
自二月二十二日 至二月二十五日 山口縣小松島  
自二月二十六日 至二月二十九日 大分縣佐伯

第二艦隊司令部、軍艦島海、摩耶、第七戰隊司令部、  
軍艦熊野、三隈、第二水雷戰隊司令部、軍艦那珂、  
第七驅逐隊、第八驅逐隊、第十一驅逐隊、第二潜水  
戰隊司令部、軍艦阿武隈、劍崎、第十一潜水隊、第  
二十潜水隊、第二十一潜水隊、伊號第八潜水艦宛  
二月 一 日迄ニ到達見込ノモノハ 大分縣佐伯  
(第二潜水戰隊ハ 一月二十九日迄)

同 七 日迄ニ 同 山口縣三田尻  
同 十四 日迄ニ 同 大分縣佐伯  
同 十九 日迄ニ 同 德島縣小松島  
同 二十四 日迄ニ 同 大分縣別府  
同 二十五 日迄ニ 同 高知縣宿毛  
同 三十 日迄ニ 同 長崎縣佐世保  
左記ニ依リ假設無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同  
期間電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

自二月二十日 至二月二十三日 大分縣佐伯  
自二月二十四日 至二月二十七日 山口縣三田尻  
自二月二十八日 至二月三十一日 大分縣佐伯  
自三月一日 至三月四日 山口縣三田尻  
自三月五日 至三月八日 大分縣佐伯  
自三月九日 至三月十二日 山口縣小松島  
自三月十三日 至三月十六日 大分縣佐伯

自二月三十一日 至三月三日 大分縣別府  
自三月四日 至三月七日 高知縣宿毛  
自三月八日 至三月十一日 大分縣別府  
自三月十二日 至三月十五日 高知縣宿毛

第一航空戰隊司令部、軍艦赤城、第二十九驅逐隊宛  
自今 鹿兒島縣志布志

特務艦大泊宛  
自今 大湊郵便局留置

○試験(考試)問題發送  
一、第三十八期甲種學生入學試驗問題  
一、第三十期機關學生入學試驗問題  
一、選科學生(帝國大學ニ委託修)入學考試問題  
右本月十六日發送濟

(海軍大學校)



○ 艦船所在 指定ヲ要セス

○ 一月十九日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、巖島、多摩、春日、神威、利根、北上、

劍崎、沖島

▽ 曉、漣、狹霧、村雨、夕立、春雨、

五月雨、沖風、澤風、雷、

富士、洲崎、鳴戶、尻矢

(飛龍) (高崎) (掃一〇)

【長浦】 夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、

波風、電、響、山雲、帆風、島風、

朝風、沙風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

伊一二三、伊一二四、伊六

【横濱】

襟裳 (霞) (不知火) (掃八) (掃一一)

【館山】

蒼龍

【鳥羽】

叢雲

【大湊】

駒橋

【青森】

夕風

【函館】

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、加古、最上、鈴谷、神通、天龍、千代田、日向

伊勢、扶桑、白鷹、大井、夕顔、若竹、早苗、菊、葵、萩、薄、藤、萬、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風、

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、伊五七、伊五六、

伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、

伊六七、伊七〇、伊六二、伊六四、

伊六一、伊二、伊一、伊三、

伊一二二、伊一二三

鰐、雁

攝津、間宮、隱戸

(伊一六)

【大阪】 木曾

(黒潮)

【神戸】 呂五七、呂五九、伊六八

(瑞穂) (伊二二)

【相生】 早鞆

【因ノ島】 旗風、春風

【江田内】 平戸

【舞鶴】 吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨

敷波、磯波、白雲

伊五二

(掖) (陽炎) (親潮) (掃九)

【佐世保】 榛名、那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、

千歳、能登呂、龍田

梨、竹、榧、桃、柳、檜、葦、  
榆、  
長月、  
如月、  
時雨、  
呂三〇、  
呂六一、  
呂六五、  
呂初雁、  
掃七

榧、  
長月、  
如月、  
時雨、  
呂三〇、  
呂六一、  
呂六五、  
呂初雁、  
掃七

榧、  
長月、  
如月、  
時雨、  
呂三〇、  
呂六一、  
呂六五、  
呂初雁、  
掃七

榧、  
長月、  
如月、  
時雨、  
呂三〇、  
呂六一、  
呂六五、  
呂初雁、  
掃七

【長崎】

敷島、  
羽黒、  
佐多、  
(筑摩)

【竹敷】

浦波、  
出雲、  
保津、  
名取、  
栗、  
灘風、  
太刀風、  
戸鴨、  
戸掃五、  
戸掃一六、

浦波、  
出雲、  
保津、  
名取、  
栗、  
灘風、  
太刀風、  
戸鴨、  
戸掃五、  
戸掃一六、

浦波、  
出雲、  
保津、  
名取、  
栗、  
灘風、  
太刀風、  
戸鴨、  
戸掃五、  
戸掃一六、

浦波、  
出雲、  
保津、  
名取、  
栗、  
灘風、  
太刀風、  
戸鴨、  
戸掃五、  
戸掃一六、

浦波、  
出雲、  
保津、  
名取、  
栗、  
灘風、  
太刀風、  
戸鴨、  
戸掃五、  
戸掃一六、

【航海中】

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

八雲、  
伊五、  
八重山、  
川内、  
海風、  
夕霧、  
大鯨、  
熊野、  
伊七三、  
伊六三、  
長門、  
霧島、  
鬼怒、  
薄雲、  
石廊

(限 内 部) 0101

海軍公報 (部内限) 號外

○ 雜款

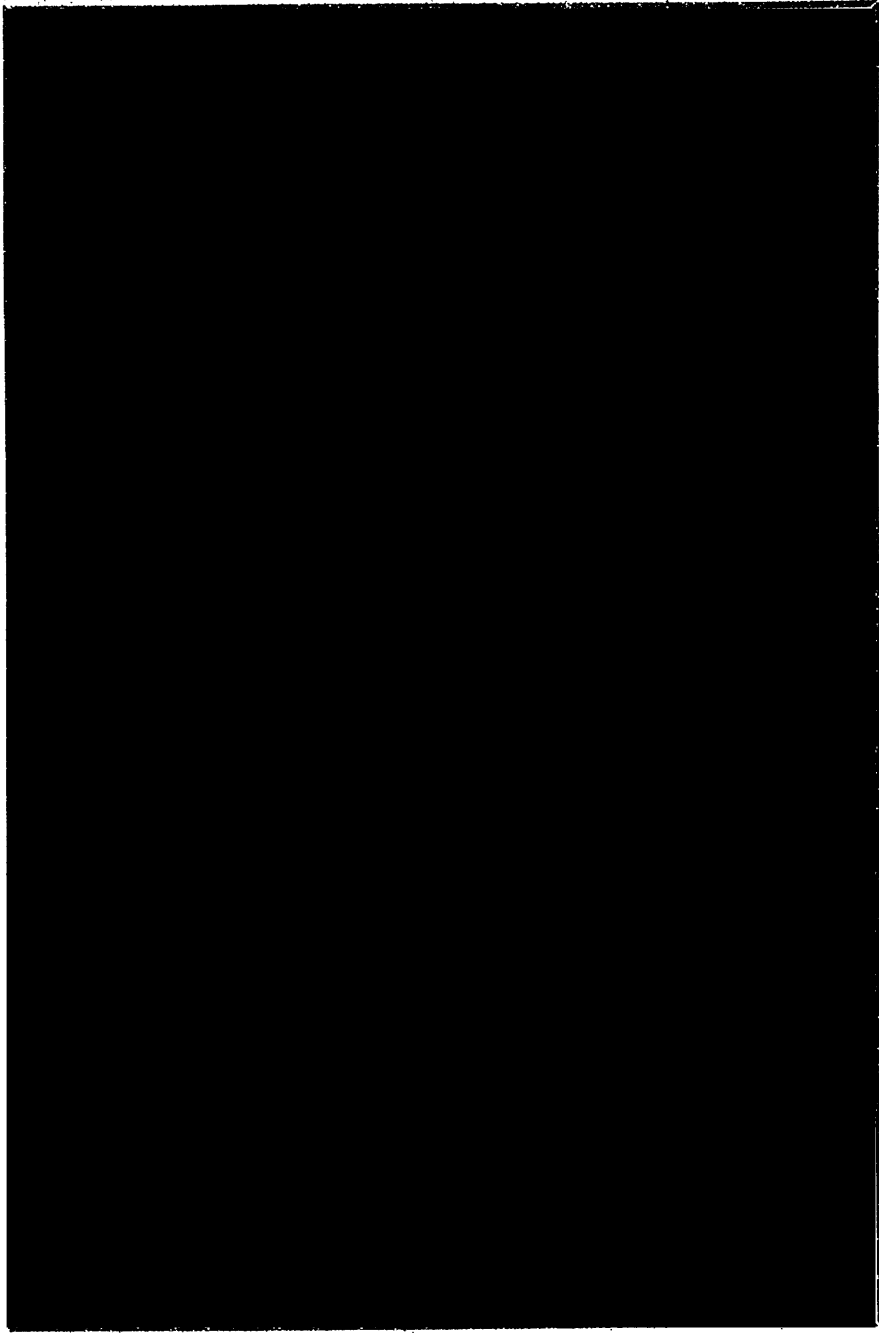
○ 懲罰  
懲罰言渡書

昭和十四年一月十九日(木)  
海軍大臣官房

海軍公報 (部内限) 號外

0102

海軍公報  
(部内限)  
號外



二

0103

海軍公報 (部内限) 號外

三

0104

海軍公報  
(部内限)  
號外

四

0105

海軍公報  
(部内限)  
號外

五

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十四號

海軍大臣官房

昭和十四年一月二十日(金)

## ○令 達

官房機密第三二七號

昭和十四年一月二十日

扱 要

海 軍 大 臣

關係各所屬長官殿

下士官兵任用進級試験ニ關スル件訓令

本年三月ニ於ケル下士官兵任用進級試験ハ支那事變ニ直接關係シ作戰行動上已ムヲ得ズ之ヲ施行シ難キ場合ニ限リ所屬長官ノ認可ヲ受ケ適宜行ハシメザルコトヲ得ル義ト心得ベシ

## ○通 牒

官房第三三六號

昭和十四年一月二十日

扱 要

海 軍 省 副 官

關係各廳長殿

### 軍艦旗受納ニ關スル件申進

自今制式ノ軍艦旗ノ獻納ハ軍艦旗ノ尊嚴ニ鑑ミ受納セラレザル方針ニ付左記ノ通取扱相成度  
追而制式ニアラザル軍艦旗ハ恤兵品ニ準シ從來通受理シ差支無之候

### 記

- 一、事前ニ軍艦旗獻納ノ申出アル場合ハ他ノモノ又ハ國防獻金等ニ變更セシムルコト但シ現ニ製品獻納ノ申出アルモノニ對シテハ艦船(隊)名等ヲ指定セシメザルコト及將來其ノ代品ヲ製作セザルコトヲ條件トシテ其ノモノニ限リ受納差支ナシ
- 二、前號但書ニヨル獻納旗ハ受理後速ニ所管軍需部ニ送付シ軍需部ニ於テハ在庫品トシテ元受ニ立ツルコト
- 三、現ニ認許ヲ受ケ定數外備品トシテ保管中ノ獻納旗ハ一般ノ軍艦旗ト同様ノ取扱トシ命數限リ使用スルモノトス



官房第三三七號

昭和十四年一月二十日

海軍省 副官

各廳長殿

身元調査等ニ關スル件通知

首題ニ關シ別紙ノ通照會有之候

(別紙)

憲警第三五二號

身元調査等ニ關スル件照會

昭和十三年十二月二十七日

憲兵司令部總務部長 竹内 寛

海軍次官 山本五十六殿

從來貴省又ハ御所管各廳ヨリ當部並各地憲兵隊ニ對シ御照會ノ各種調査ニ對シテハ極力御希望ニ副フ如ク努力致居候處今次事變發生以來多數ノ現役憲兵ヲ戰場ニ派遣シ加之事變ニ伴フ各種軍事警察上ノ要務愈々繁劇ヲ加ヘ居ル次第ニテ現況ヲ以テシテハ到底從來ノ如ク多數ニ上ル御照會ノ全部ニ對スル調査回答ハ乍遺憾御希望ニ副ヒ難キ實情ニ有之就テハ右事情御諒察ノ上重要調査事案ノ格別重要ナラザルモノハ此際御差控被下様尙將校生徒、志願兵、雇傭人、工員等志願者ニ對スル

身元調査ノ如キモ試驗終了後採用見込者ニ限ルカ或ハ採否決定上特ニ必要ト認メラルル者ニ限定セラルル等何分ノ御配慮相煩度得貴意候

○ 辭 令

海軍少佐 馬場 金治  
海軍中將 豐田 貞次郎  
海軍少將 伊藤 整一  
海軍軍醫少將 若生 良穗  
海軍大佐 三戸 壽  
同 矢野 志加三  
海軍中佐 浦 孝一  
海軍機關大佐 渡邊 瑞彦  
海軍機關中佐 磯部 太郎  
海軍軍醫大佐 田邊 優  
海軍軍醫中佐 岡崎 忠道  
海軍武官任用委員ヲ命ス

海軍少將 小松 輝久  
海軍少將 宇垣 纏

(各通)

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍大佐	矢野志加三
同	岡田次作
同	柳本柳作
同	三好輝彦
同	黒島龜人
海軍中佐	菊池朝三
同	矢收章
同	浦孝一
同	貴島掬徳
海軍機關大佐	渡邊瑞彦
海軍機關中佐	磯部太郎
海軍中將	平岡磯
海軍少將	井上保雄
同	伊藤整一
同	阿部弘毅
海軍大佐	丸茂邦則
同	矢野志加三
海軍中佐	浦孝一
海軍機關大佐	渡邊瑞彦
海軍機關中佐	溝口國雄

(各通)

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス

同	磯部太郎
海軍軍醫大佐	川島秀志
海軍軍醫中佐	島崎真
同	大田川肇
同	中野義雄
同	岡崎忠道
海軍軍醫少佐	石川鐵三郎
海軍軍醫大尉	及川壹
海軍軍醫學生主計學生及海軍造船學生造船機學生造兵學生同候補者並生徒志願者身體検査委員ヲ命ス	
海軍軍醫中佐	福原文雄
同	中野義雄
同	橋本里吉
同	岡崎忠道
海軍軍醫少佐	原田昌雄
海軍軍醫大尉	續師
海軍豫備生徒志願者體格検査委員ヲ命ス	
海軍少將	宇垣綴
海軍軍醫少將	若生良穗

(各通)

(各通)

海軍公報(部内限)第三千百十四號 昭和十四年一月二十日

六五

(各通)

海軍大佐	三戸 壽
同	矢野 志加三
同	中澤 佑
同	山口 文次郎
海軍中佐	菊池 朝三
同	森下 信衛
同	浦 孝一
同	横井 俊之
同	根木 純一
同	貴島 翔徳
海軍少佐	佐々木 彰
海軍機關大佐	渡邊 瑞彦
同	佐波 次郎
同	久保田 芳雄
海軍機關中佐	瀬川 爲三郎
同	松尾 祐一
同	磯部 太郎
海軍軍醫中佐	岡崎 忠道
海軍主計大佐	西野 定市
恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス	
海軍大佐	村上 房三

同	秋吉 利雄
同	山口 次平
海軍中佐	香春 克巳
同	城 英一郎
海軍機關大佐	小林 義治
同	江本 傳三郎
海軍機關中佐	齋藤 昇
恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ免ス	
海軍大佐	三戸 壽
同	大和田 昇
海軍中佐	山代 勝守
同	小野 良二郎
同	高馬 正義
海軍少佐	角田 隆雄
同	櫻 義雄
海軍機關中佐	磯部 太郎
海軍軍事普及部委員ヲ命ス	
海軍少將	戸塚 道太郎
同	大野 一郎
海軍大佐	内田 市太郎
同	三戸 壽

(各通)

(各通)	同	岡田 次作
	海軍中佐	菊池 朝三
	海軍少佐	平田 太郎
	海軍軍醫中佐	下山 政人
	同	岡崎 忠道
	海軍軍醫少佐	濱田 司
海軍航空豫備學生採用試験委員ヲ命ス		
(各通)	海軍大佐	伊藤 賢三
	海軍中佐	田村 禮三
高等軍法會議判士ヲ免ス		
東京軍法會議判士ヲ免ス	海軍大佐	志波 國彬
(各通)	海軍中佐	山代 勝守
高等軍法會議判士ヲ命ス		
東京軍法會議判士ヲ命ス	海軍中佐	細谷 資彦
靖國神社祭典掛ヲ命ス	海軍少將	伊藤 整一
	海軍大佐	矢野 志加三
(各通)	海軍中佐	浦 孝一
	同	山口 捨次
思想調査委員會委員ヲ命ス	海軍主計大佐	西野 定市
表彰審査委員會委員長ヲ命ス	海軍少將	伊藤 整一
(各通)	海軍大佐	三戸 壽
	同	岡田 次作
	海軍中佐	細谷 資彦
表彰審査委員會委員ヲ命ス	海軍機關大佐	久保田 芳雄
(各通)	海軍大佐	矢野 志加三
	海軍主計中佐	古賀 正雄
	海軍造機少佐	下條 英夫
	海軍造兵中佐	徳川 達成
海軍用語調査委員會委員ヲ命ス	海軍主計中佐	福田 萬作
海軍用語調査委員會委員ヲ命ス	海軍少將	金澤 正夫
(各通)	海軍大佐	三戸 壽
	同	矢野 志加三
二千六百年委員會委員ヲ命ス	海軍中佐	細谷 資彦

海軍公報(部内限) 第三千百十四號 昭和十四年一月二十日

二千六百年委員會委員(幹事)ヲ命ス	海軍大佐 矢野 志加三	海軍大佐 一瀬 信一	海軍大佐 金子 繁治
(各通)	同 岡田 次作	同 岡田 次作	同 岡田 次作
海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計大佐 西野 定市
海軍服制研究調査委員會ヲ命ス	海軍大佐 一瀬 信一	海軍大佐 鍋島 俊策	海軍大佐 鍋島 俊策
(各通)	同 升田 仁助	同 西野 定市	同 西野 定市
陸海軍軍需工業動員協定委員會委員ヲ命ス	同 三戸 壽	同 吉松 義盛	同 吉松 義盛
(各通)	同 岡田 次作	同 岡崎 忠道	同 岡崎 忠道
陸海軍軍需工業動員協定委員會幹事ヲ命ス	海軍少佐 小手川 邦彦	海軍主計少佐 吉村 甚吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉
(各通)	海軍機關中佐 川内 鎮敏	海軍主計少佐 吉村 甚吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉
陸海軍軍需工業動員協定委員會幹事ヲ免ス	海軍中佐 佐藤 壽	海軍主計少佐 吉村 甚吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉
(各通)	海軍大佐 岡田 次作	海軍主計少佐 吉村 甚吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉
燃料政策調査委員會ヲ命ス	海軍機關中佐 松尾 祐一	海軍主計少佐 吉村 甚吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉
(各通)	海軍機關少佐 小澤 重吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉	海軍主計少佐 吉村 甚吉
海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計大佐 西野 定市
海軍少將 宇垣 纏	海軍少將 宇垣 纏	海軍少將 宇垣 纏	海軍少將 宇垣 纏

軍需品平時生産協定中央委員會委員ヲ命ス	山口 一	同	土井 直治
海軍中佐 山田 武次	同	同	末廣 山巳
(各通)	海軍機關中佐 落合 精一	海軍中佐 篠田 太郎八	御船 傳藏
海軍主計中佐 古賀 正雄	海軍軍醫中佐 有馬 玄	海軍主計大佐 爲本 博篤	西野 定市
軍需品平時生産協定中央委員會委員(幹事)ヲ命ス	海軍機關中佐 本多 伊吉	同	加藤 信夫
(各通)	海軍主計中佐 福田 萬作	同	海軍主計中佐 福田 萬作
軍需品平時生産協定中央委員會委員(幹事)ヲ免ス	海軍少將 伊藤 整一	財團法人海仁會設立委員會委員ヲ命ス	海軍機關大佐 江本 傳三郎
同	同 宇垣 纏	(各通)	海軍機關少佐 瓜生 総男
(各通)	海軍大佐 三戸 壽	海軍主計大佐 西野 定市	海軍主計中佐 古賀 正雄
海軍中佐 細谷 資彦	海軍少佐 淺田 昌彦	海軍造機少佐 下條 英夫	海軍機關少佐 中筋 藤一
海軍少佐 矢島 源太郎	海軍少將 伊藤 整一	購買名簿調査委員會委員ヲ命ス	海軍主計中佐 福田 萬作
昭和六年乃至九年事變從軍記章授與調査委員ヲ命ス	財團法人海仁會設立委員會長ヲ命ス	(各通)	購買名簿調査委員會委員ヲ免ス(以上如前海軍省)
海軍軍醫少將 高城 喬	海軍大佐 三戸 壽	海軍大佐 入船 直三郎(艦 木)	
同	同 秋山 門造		

海軍公報(部内限) 第三千百十四號 昭和十四年一月二十日

(各通)

海軍少佐 岡戸 靖彦(八掃)  
 海軍中尉 尾崎 義一(同)  
 海軍機關中佐 松末 元完(艦本監)  
 同 松本 正彦(艦本)  
 海軍技師 米元 竹平(同)

第八號掃海艇審議委員ヲ命ス

(各通)

海軍中佐 篠田 太郎八(舞要)  
 同 佐々木 靜吾(艦本)  
 同 田中 正道(舞廠)  
 海軍少佐 原口 昇(九掃)  
 海軍大尉 蒲生 一郎(同)  
 海軍機關中佐 小山 清行(艦本)  
 海軍機關少佐 河野 不二(舞要)  
 海軍造船大尉 山口 宗夫(艦本)

第九號掃海艇審議委員ヲ命ス

(各通)

海軍中佐 三浦 速雄(艦本)  
 海軍少佐 志摩 岑(十掃)  
 海軍大尉 大内 修助(同)  
 海軍機關中佐 福永 益哉(艦本)  
 海軍技師 大野 聿二(艦本監)

同 川名 忠兵衛(同)  
 同 梅谷 重三郎(同)

第十號掃海艇審議委員ヲ命ス(以上三つは海軍艦政本部)

○艦船所在

指<sup>▲</sup>印<sup>▲</sup>ハ<sup>▲</sup>ホ<sup>▲</sup>ニ<sup>▲</sup>  
定<sup>▲</sup>ヲ<sup>▲</sup>要<sup>▲</sup>セ<sup>▲</sup>ズ

○一月二十日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、  
殿島、多摩、春日、神威、利根、北上、  
劍崎、沖島

▽<sup>▲</sup>磯、澁、狹霧、▽<sup>▲</sup>村雨、夕立、春雨、

五月雨、沖風、澤風、雷

富士、洲崎、鳴戸、尻矢

(飛龍) (高崎) (掃一〇) ▲

【長浦】

▽<sup>▲</sup>夏雲、朝雲、峯雲、▽<sup>▲</sup>神風、野風、沼風、  
波風、▽<sup>▲</sup>電、霧、山雲、帆風、▽<sup>▲</sup>島風、  
沙風

▽<sup>▲</sup>伊一四、呂五五、呂五六、呂五八、

▽<sup>▲</sup>伊一二三、伊一二四、伊六

【横濱】

襟裳 ▲

【浦賀】

(霞) (不知火) (掃八) (掃一一) ▲

【館山】

蒼龍、叢雲、夕風、大泊、吳竹 ▲

【大湊】

▽<sup>▲</sup>矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、加古、  
最上、鈴谷、神通、天龍、千代田、日向、  
▽<sup>▲</sup>白鷹、大井

夕顔、若竹、早苗、▽<sup>▲</sup>菊、葵、萩、▽<sup>▲</sup>薄、  
藤、葛、▽<sup>▲</sup>芙蓉、朝顔、刈萱、矢風 ▲

▽<sup>▲</sup>呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

▽<sup>▲</sup>呂二八、伊五一、▽<sup>▲</sup>伊五七、伊五六、

▽<sup>▲</sup>伊五八、伊七一、▽<sup>▲</sup>伊六六、伊六五、

▽<sup>▲</sup>伊六七、伊七〇、▽<sup>▲</sup>伊六二、伊六四、

▽<sup>▲</sup>伊六一、▽<sup>▲</sup>伊二、伊一、伊三、

▽<sup>▲</sup>伊一二一、伊一二二

▽<sup>▲</sup>鷹、雁

攝津、隱戸 ▲

(伊一六) ▲

【大阪】

(黒潮) ▲

【神戸】

▽<sup>▲</sup>呂五七、呂五九、▽<sup>▲</sup>伊六八、  
(瑞穂) (伊二二)

【相生】

早鞆 ▲

【因ノ島】

▽<sup>▲</sup>旗風、春風 ▲

【廣】

石廊 ▲

【江田内】

▽<sup>▲</sup>平戸 ▲

【佐伯】

▽<sup>▲</sup>長門、伊勢、扶桑、▽<sup>▲</sup>霧島、金剛、▽<sup>▲</sup>由良、  
鬼怒、▽<sup>▲</sup>川内、▽<sup>▲</sup>大鯨、▽<sup>▲</sup>赤城、▽<sup>▲</sup>島海、摩耶、  
▽<sup>▲</sup>熊野、三隈、▽<sup>▲</sup>那珂、▽<sup>▲</sup>阿武隈、▽<sup>▲</sup>龍驤、  
▽<sup>▲</sup>若葉、子日、初春、▽<sup>▲</sup>江風、海風、涼風、  
山風、▽<sup>▲</sup>追風、疾風、▽<sup>▲</sup>隴、曙、湖、▽<sup>▲</sup>天霧、  
朝霧、夕霧、▽<sup>▲</sup>初雪、白雪、吹雪、▽<sup>▲</sup>東雲、  
薄雲



【舞鶴】

吾妻▲ 高雄▲ 長鯨▲ 愛宕▲ 迅鯨  
敷波▲ 磯波▲ 白雲

【佐世保】

(掖)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲  
榛名、那智▲、常磐、青葉、衣笠、加賀、  
千歳、能登呂、龍田、▷八重山  
梨、竹、樵、桃、柳、檜、葦、萩、  
楡、▽蘆、蓬、菱、▽水無月、皐月、文月、  
長月、▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽彌生▲  
如月、卯月、夕月、▽白露、有明、夕暮、  
時雨、初霜▲、峯風  
呂三〇、 呂三一、 呂三二、 呂六〇、  
呂六一▲、 呂六二、 呂六四▲、 呂六六、  
呂六五、 呂六七、 呂六八、 呂六三、  
伊六九▲  
▽初雁、千鳥、友鶴、真鶴  
掃七

【長崎】

敷島▲ 鶴見、知床  
(明石)▲(伊一八)▲  
羽黒▲

【作業地】

出雲、▷安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、▽足柄、球磨、▽妙高、  
名取、▷長良、▷嵯峨、勝力、駒橋  
栗、梅、蓮、▽菊月、陸月、望月、三日月、  
灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、  
太刀風、▽松風、朝風  
▽鴨、鶴、隼、鴻、鳩、雉  
▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、  
掃一八  
▷朝日、膠州、室戸、野島

【航海中】

木曾 (二十日大阪發—横須賀)▲

佐多▲  
(筑摩)▲

郷野浦

浦波、綾波

▽八雲、磐手

▽作業地

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十五號

昭和十四年二月二十一日(土)

## 海軍大臣官房

### ○ 辭 令

遞信書記官 中村 純一  
 海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金百參拾五圓ヲ贈與ス  
 海軍省事務囑託ヲ解ク

同 立花 章  
 海軍省事務ヲ囑託ス(以上<sup>同上</sup>海軍省)  
 大藏書記官 久保 文藏

臨時海軍特務部ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(以上<sup>同上</sup>同)  
海軍艦政本部造船監督官  
 兼造兵監督官海軍航空本部  
 部造兵監督官海軍大佐 居谷 吉春

東京監理官ヲ命ス  
 同 杉本 宇市  
 (各通) 同 板垣 行一

大阪監理官ヲ命ス  
 同 服部 薫  
海軍艦政本部造船造兵監督  
 會計官兼海軍航空本部造兵  
 監督會計官海軍主計大佐

神戸監理官ヲ命ス

海軍技術會議議員海軍中佐 加藤 秀吉  
 海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

佐世保鎮守府ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(以上<sup>同上</sup>同)  
 海軍技術會議議員海軍中佐 貴島 掬徳

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス  
 海軍主計中佐 井川 一雄

(各通) 海軍技師 間野 俊士  
 購買名簿調査委員會委員ヲ命ス

同 石川 半七  
 購買名簿調査委員會委員ヲ免ス(以上<sup>同上</sup>同)

### ○ 雜 款

○ 旗艦一時變更  
 第二航空戰隊司令官ハ一時旗艦ヲ蒼龍ヨリ龍驤ニ變更  
 セリ

○ 特務艦尻矢行動豫定



特務艦石廊宛

自今

吳

○書類發送先

當隊宛書類ハ自今左記ニ依リ御送付ヲ得度

司令、隊宛

村 五月 雨

隊機關長宛

軍醫長宛

主計長宛

春 夕 雨 立

(第二驅逐隊)

○殘務整理

驅逐艦若竹殘務整理ハ吳防備隊内河本主計特務少尉之ヲ行フ

○採用考試問題發送

第三十九期高等科學生採用考試問題一月十七日發送済

(客年十二月二十九日公報部内限參照)

(海軍通信學校)

第三十九期高等科學生採用考試問題本月十六日發送済

(客年十二月二十九日海軍公報部内限參照)

(海軍砲術學校)

○正誤



本月十一日辭令欄中「玉監理官ヲ命ス」ハ「玉監理長ヲ命ス」ノ、同十三日通牒欄艦本機密第四〇七號中

「昭和十四年三月二十五日」ハ「昭和十三年三月二十五日」ノ孰モ誤

海軍公報(部内限) 第三千百十五號 昭和十四年一月二十二日

○艦船所在

相定ヲ要セズ

○一月二十一日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、風翔、五十鈴、山城、陸奥、  
駿島、多摩、春日、神威、利根、北上、  
劍埼、沖島

▽曉、漣、狹霧、村雨、夕立、春雨、  
五月雨、沖風、雷

富士、洲崎、鳴戸、尻矢、膠州

（飛龍）（高崎）（掃一〇）

【長浦】夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、  
波風、電、響、山雲、帆風、島風、  
汐風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、  
伊一二三、伊二二四、伊六

伊一二三、伊二二四、伊六

【横濱】

襟裳

【浦賀】

（霞）（不知火）（掃八）（掃一一）

【館山】

蒼龍  
澤風、叢雲

【大湊】

夕風

【青森】

大泊

【函館】

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、加古、  
最上、鈴谷、神通、天龍、千代田、日向、  
白鷹、大井

夕顔、若竹、早苗、早菊、葵、萩、薄、  
藤、菖、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、  
呂二八、伊五一、伊五七、伊五六、  
伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、  
伊六七、伊七〇、伊六二、伊六四、  
伊六一、伊二、伊一、伊三、  
伊一二一、伊一二二

鷹、雁

攝津、隠戸

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

（伊一六）

【大阪】

（黒潮）  
呂五七、呂五九、伊六八

【神戸】

（瑞穂）（伊二二）

【相生】

早柄

【因ノ島】

旗風、春風

【廣】

石廊

【江田内】

平戸

【佐伯】

長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、山良、  
鬼怒、川内、大鯨、鳥海、摩耶、  
熊野、三隈、那珂、阿武隈、龍驤、  
若葉、子日、初春、江風、海風、涼風、  
山風、臘、潮、天霧、朝霧、夕霧、  
初雪、白雪、吹雪、東雲、薄雲、  
伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、

海軍公報（部内限）第三千百十五號

昭和十四年一月二十一日

七七

【舞鶴】

間宮  
吾妻▲、高雄▲、長鯨▲、愛宕▲、迅鯨  
敷波▲、磯波▲、白雲  
伊五二▲

【佐世保】

(蔽)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲  
榛名、那智▲、常磐、青葉、衣笠、加賀、  
千歳、能登呂、龍田、▷八重山  
梨、竹、樞、桃、柳、檜、葦、▽奉、柿、  
榆、▽蓼、蓬、菱、▽水無月、皐月、文月、  
長月、▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽彌生▲  
如月、卯月、夕月、▽白露、有明、夕暮、  
時雨、初霜▲、峯風  
呂三〇、 呂三一、 呂三二、 呂六〇、  
呂六一▲、 呂六二、 呂六四▲、 呂六六、  
呂六五、 呂六七、 呂六八、 呂六三、  
伊六九▲  
▽初雁、千鳥、友鶴、真鶴  
掃七

【長崎】

敷島▲、鶴見  
(明石)▲(伊一八)▲  
羽黒▲  
佐多▲

(筑摩)▲

【サイパン】

▽八雲、磐手

【作業地】

出雲、▷安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、▽足柄、球磨、▽妙高、  
名取、▷長良、▷嵯峨、勝力、駒橋  
栗、梅、蓮、▽菊月、睦月、望月、三日月、  
灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、  
太刀風、▽松風、朝風  
▽鶴、隼、鴻、鳩、雉  
▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、  
掃一八  
▷朝日、室戸、野島、知床

【航海中】

木曾 (二十日大阪發—横須賀へ)  
▷赤城、▽追風、疾風 (二十日佐伯發—有明灣へ)  
▽浦波、綾波 (二十日郷野浦發—釜山へ)

(限 内 部)

0121

海軍公報 (部内限) 號外

○ 令 達

昭和十四年一月二十一日(土)  
海軍大臣官房

官房第三三三號

艦管需品定額表中數量左ノ通改正ス

昭和十四年一月二十日

運用長主管

海 軍 大 臣

備 品

赤 城	加 賀	戰 艦、練 習戰艦	艦 船			
			名 稱	數 目	番 號	類 別
	二三		個	索 繩 槌	五	一
	六		個	埴 槌	一八	一
	四		個	應 急 要 具 囊	一一	三
	四		個	同		三
	四		個	同		三
	二		個	同		三
			記 事			

海軍公報 (部内限) 號外





(限 内 部) 0123

海軍公報(部内限)號外

○ 令 達

昭和十四年二月二十一日(土)  
海軍大臣官房

官房第三三四號

艦營需品定額表中數量左ノ通改正ス

昭和十四年一月二十日

工作長主管金工之部

備品、消耗品

海 軍 大 臣

航 空 母 艦	最 上 型、利 根 型	一 等 巡 洋 艦	戰 艦、練 習 戰 艦	艦			
				名 稱	數 目	品 番 號	類 別
四				個	平 鑿	四 四	一
四				疋	鉛 板	六	五
上 記 數 量 ハ 應 急 要 具 囊 内 容 品 ト シ テ 運 用 長 主 管 ニ 供 給 ス ル モ ノ ト ス  イ、本 數 量 ハ 他 主 管 欄 數 量 ニ 加 ヘ 合 計 欄 數 量 ハ 合 算 ス ル モ ノ ト ス				記  事			

海軍公報(部内限)號外

最上型、利根型	一等巡洋艦	戰艦、練習戰艦	艦				區別	類別	品	消耗品	備品
			名	稱	數	名					
一	一	個	乙廻螺木	七	一	一	備品				
一	二	個	錐旋螺	一二	一	一	備品				
二	四	個	大鏈鐵	一六	一	一	備品				
一	一	個	中鏈鐵	一六	一	一	備品				
二	四	個	小斧	二五	一	一	備品				
一	二	枚	大鋸挽橫	四九	一	一	備品				
一	二	枚	鋸挽穴	五一	一	一	備品				
二	四	疋	布毛古	二	三	五	消耗品				
三	五	疋	釘鐵	六	五	五	消耗品				
五	一〇	個	釘螺川急應	七	五	五	消耗品				
三一	六三〇	個	鋸	一六	五	五	消耗品				
一五	三〇	個	丙太丸杉	四	六	六	消耗品				

運用長主管  
 工作長主管金工之部ヨリ供給ヲ受クル備品平糶、消耗品鉛板ノ數量ハ本號中工作長主管金工之部ヨリ運用長  
 主管へ供給スル數量ニ同シ  
 工作長主管木工之部

水上機母艦  
 潜水母艦 (駒橋ヲ除ク)  
 潜水艦  
 水  
 潜

ロ、本數量ハ他主管ニ供給スル備品内譯中運用長欄數  
 量ニ加ヘ合計欄數量ハ合算スルモノトス  
 ハ、潜水艦ノ數量ハ本主管欄數量ニ加ヘ合計欄數量ハ  
 合算スルモノトス

記  
 事  
 上記數量ハ應急要具糶内容  
 品竝應急訓練用トシテ運用  
 長主管ニ供給スルモノトス

潜艦	驅逐艦	潜水母艦		水上機母艦	航空母艦		二等巡洋艦 (最上型、利根型ヲ除ク)
		迅鯨型	劍埼型、大鯨、韓崎		蒼龍、鳳翔、龍驤	赤城、加賀	
一		一	一	一	一	一	
一		一	一	一	一	二	
二		二	二	二	二	四	
一		一	一	一	一	一	
二		二	二	二	二	四	
一		一	一	一	一	二	
一		一	一	一	一	二	
二		二	二	二	二	四	
三		三	三	三	三	五	
五		五	五	五	五	一〇	
三		三	三	三	三	六	
五	五	一〇	一五	一五	一五	三〇	一〇

イ、本數量ハ他主管欄數量ニ加ヘ合計欄數量ハ合算スルモノトス  
 ロ、本數量ハ他主管ニ供給スル備品、消耗品、内譯中運用長欄數量ニ加ヘ合計欄數量ハ合算スルモノトス  
 ハ、潜水艦ノ數量ハ本主管欄數量ニ加ヘ合計欄數量ハ合算スルモノトス

運用長主管  
 工作長主管木工之部ヨリ供給ヲ受クル備品木螺廻乙外六廉、消耗品、古毛布外四廉ノ數量ハ本號中工作長主管木工之部ヨリ運用長主管ヘ供給スル數量ニ同シ

海軍公報 (部内限) 號外

(限 内 部)

0126

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十六號

昭和十四年一月二十三日(月)

海軍大臣官房

## ○ 辭 令

海軍少佐 岡部 三四二

海軍軍事普及部委員ヲ命ス

海軍用語調査委員會委員ヲ命ス(海軍省)

海軍機關中佐 渡邊 伊三郎

(各通)

同 海軍主計大佐 岩崎 光

兼第一課勤務ヲ命ス(以上海軍省軍需局)

海軍主計中佐 井川 一雄

第三課兼第一課勤務ヲ命ス(同)

海軍公報(部内限) 第三千百十六號 昭和十四年一月二十三日

○艦船所在

▲印ハハホヘ  
指定ヲ要セズ

○一月二十三日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔▲五十鈴▲山城、陸奥、  
巖島、多摩、春日▲神威▲利根▲北上▲

劍埼▲、▽沖島、木曾

▽曉、漣、狹霧、▽村雨▲、夕立▲、春雨▲

五月雨▲、沖風、雷▲

富士▲、洲埼▲、鳴戸、尻矢、膠州

(飛龍)▲(高崎)▲(掃一〇)▲

【長浦】

▽夏雲、朝雲、峯雲、▽神風、野風、沼風、  
波風、▽電、響、山雲、帆風、▽島風、  
汐風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

▽伊一三、伊二四、伊六

襟裳▲

【浦賀】

(霞)▲(不知火)▲(掃八)▲(掃一一)▲

【館山】

蒼龍  
澤風▲、叢雲

【大湊】

夕風

【函館】

吳竹▲

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲、淀、淺間、古鷹▲、  
加古、最上、鈴谷、神通、天龍▲、千代田、  
日向▲、▽白鷹▲、大井

夕顔、若竹、早苗、▽菊、葵、萩、▽薄▲、  
藤▲、葛▲、▽芙蓉、朝顔、刈萱、矢風▲

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、  
呂二八▲、伊五一、▽伊五七、伊五六▲、  
伊五八、伊七一▲、▽伊六六▲、伊六五▲、  
伊六七、伊七〇▲、▽伊六一、伊六四、  
伊六一、▽伊一、伊二、伊三、

▽伊二二、伊二二

鷲▲、雁▲

攝津、隠戸

(伊一六)▲

(黒潮)▲

呂七七▲、呂五九▲、▽伊六八

(瑞穂)▲(伊二二)

早靱▲

因ノ島、▽旗風▲、春風▲

江田内、平戸▲

佐伯、▽長門、伊勢、扶桑、▽霧島、金剛、▽山良、  
鬼怒、▽川内、▽大鯨、▽島海、摩耶、  
▽熊野、三隈、▽那珂、▽阿武隈、▽龍驤

▽若葉、子日、初春、▽江風、海風、涼風、  
山風、▽鷹、略、潮、▽天霧、朝霧、夕霧、

▽初雪、白雪、吹雪、▽東雲

▽伊五、伊四、▽伊五五、伊五三、伊五四、  
▽伊六三、伊五九、伊六〇、伊七、

伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、  
伊三四、伊三三、伊八

【細島】

薄雲 問宮  
吾妻▲、高雄▲、長鯨▲、愛宕▲、迅鯨  
敷波▲、磯波▲、白雲  
伊五二▲

【佐世保】

(掖)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲  
榛名、那智▲、常磐、青葉▲、衣笠、加賀、  
千歲、能登呂、龍田、八重山  
梨、竹、榎、桃、柳、檜、萱、葦、柿、  
榆、蓼▲、蓬▲、菱▲、水無月、皐月、  
文月、長月、大潮▲、朝潮▲、滿潮、荒潮、  
彌生▲、如月、卯月、夕月▲、白露、有明、  
夕暮、時雨、初霜▲、峯風  
呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲、  
呂六一▲、呂六二、呂六四、呂六六、  
呂六五、呂六七、呂六八、呂六三、  
伊六九▲  
眞鶴、初雁、千鳥、友鶴  
掃七

【有明灣】

赤城 (明石)▲(伊一八)▲  
敷島▲、鶴見、室戸  
追風、疾風

【長崎】

羽黒▲  
佐多▲

【山釜】

浦波、綾波  
出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、  
名取、長良、嵯峨、勝力、駒橋  
栗、梅、蓮、菊月、陸月、望月、三日月、  
灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、  
太刀風、松風、朝風

【航海中】

鷗、隼、鴻、鳩、雉  
掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、  
掃一八  
朝日、野島、知床  
八雲、磐手 (二十二日「スイパン」發―館山へ)  
石廊 (二十二日徳山發―吳へ)

# 海軍公報

(部内限) 第三千百十七號

海軍大臣官房

昭和十四年一月二十四日(火)

## ○令達

官房機密第四一五號

昭和十四年一月二十四日  
ニテ本機密第七一五號時期

分ノ間第二根據地隊主計長ヲ佐世保海軍港務部兵備  
會計官吏トシ廣東方面ニ要スル港用品ノ保管出納ヲ  
掌ラシム

昭和十四年一月二十四日

海軍大臣

## ○通牒

官房機密第四一六號

昭和十四年一月二十四日

提 衆

海軍次官

關係各廳長殿

戰時餘人ヲ以テ代フベカラザル者ニ  
關スル件申進

昭和十三年官房機密第三八一五號首題ノ件中様式第五

調製上ノ注意第五號ヲ左記ノ通改メラレ候條御了知相  
成度

追テ本改訂ニ依リ新ニ通報ヲ要スルコトナルベキ  
(醫免)、(獸免)、(自免)以外ノ第二補充兵ニ付テハ  
速ニ調査ノ上夫々所定通報相成度

記

五、第二補充兵ニ在リテハ兵科(種)部等級欄ニ「第  
二」ト明記シ尙醫師法第一條第一項各號ノ一ニ該當  
スル者(醫免トス)、獸醫師免許證所持者(獸免ト  
ス)、自動車運轉免許證(小型自動車運轉免許證ヲ  
除ク)所持者(自免トス)ニ付テハ服役部隊名欄ニ  
「醫免」、「獸免」、「自免」等ト記入シ其ノ所持スル  
免許證ヲ明カニスルモノトス

(昭和十三年七月十四日海軍公報(部内限)参照)

人祕第四號

昭和十四年一月二十四日

海軍省人事局長

海軍公報(部内限)第三千百十七號

昭和十四年一月二十四日

八三

各廳長殿

功績調査ニ關スル件申進

支那事變第二回功績調査期日ニ關シテハ未ダ正式ニ示達セラルベキ時機ニ至ラザルモ何レ事變推移ノ情勢ニ因リ次回調査發令セラルル場合アルベキヲ以テ第一回功績調査ニ於テ功績具申書類ノ到達ニ甚シク長日月ヲ要シタル事例ニ鑑ミ轉出者ニ對スル功績明細書ノ移牒ハ其ノ都度之ヲ實施スル等常時功績關係書類ノ整理ヲ爲シ置キ調査發令ノ際ハ指定到達期日ニ遲延セザル如ク進達シ得ル様豫メ準備相成度

○ 辭令

海軍艦政本部附 海軍技師 福岡 武美  
兼造船監督官

玉監理官ヲ命ス(海軍省)

海軍少佐 竹村 一郎

參謀部第三部第六課勤務ヲ命ス(大本營海軍部)

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

第二航空戰隊司令部、軍艦蒼龍、第十二驅逐隊宛

二月二十日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十四日迄ニ

同 三月十五日迄ニ

同 二月二十日迄ニ

軍艦龍驤、驅逐艦薄雲宛

二月二十日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十四日迄ニ

同 三月十五日迄ニ

同 二月二十日迄ニ

特務艦攝津宛

二月五日迄ニ到達見込ノモノハ 吳  
其ノ後ハ 聯合艦隊司令部ニ同ジ

○ 學生採用考試問題發送

第六期高等科學生採用考試問題(考試施行期日二月二十八日、三月一日)二月二十一日發送済  
(海軍工機學校)

○ 正誤

本月二十日辭令欄七〇頁上段「海軍造兵中佐 八廣修 三」ハ「海軍技師 小林 潔」ノ誤



○艦船所在

▲印ハハホ  
指定ヲ要セズ

○一月二十四日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔▲五十鈴▲山城、陸奥、巖島、多摩、春日▲神威▲利根▲北上▲

劍埼▲、▽沖島、木曾、蒼龍

▽曉、漣、狹霧、▽村雨▲、夕立▲、春雨▲

五月雨▲、沖風、叢雲

富士▲、洲崎▲、鳴戸、尻矢、膠州▲

(飛龍)▲(高崎)▲(掃一〇)▲

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、▽神風、野風、沼風、波風、▽電、雷、響、山雲、帆風、▽島風、沙風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

▽伊一二三、伊一二四、伊六

【横濱】

襟裳▲

【浦賀】(霞)▲(不知火)▲(掃八)▲(掃一一)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

夕風

【函館】

大泊

【吳】

吳竹▲

矢矧、韓崎、比叡▲淀、淺間、古鷹▲、加古、最上、鈴谷、神通、天龍▲、千代田、日向▲、白鷹▲

夕顔、若竹、早苗、▽菊、葵、萩、▽薄▲

藤▲、葛▲、▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽矢風▲

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、▽伊五七、伊五六▲

伊五八、伊七一▲、▽伊六六▲、伊六五▲

伊六七、伊七〇▲、▽伊六二、伊六四、

伊六一、▽伊一、伊二、伊三、

▽伊一二、伊二二

鷺▲、雁▲

攝津、隱戸、石廊

(伊一六)▲

【大阪】

(黒潮)▲

【神戸】呂七七、呂五九▲、▽伊六八

(瑞穂)▲(伊二二)

【相生】

早鞆▲

【因ノ島】▽旗風▲、春風▲

【江田内】

平戸▲

【安下庄】

大井

【佐伯】▽長門、伊勢、扶桑、▽霧島、金剛、▽山良、

鬼怒、▽川内、▽大鯨、▽島海、摩耶、

▽熊野、三隈、▽那珂、▽阿武隈、▽龍驤

▽若葉、子日、初春、▽江風、海風、涼風、

山風、▽朧、曙、潮、▽天霧、朝霧、夕霧、

▽初雪、白雪、吹雪、▽東雲

▽伊五、伊四、▽伊五五、伊五三、伊五四、

▽伊六三、伊五九、伊六〇、伊七、

【細島】

薄雲  
問宮  
伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、  
伊三四、呂三三、伊八

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨  
敷波、磯波、白雲

【佐世保】

伊五二  
(叢) (陽炎) (親潮) (掃九) ▲

榛名、那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、  
千歳、能登呂、龍田、八重山  
梨、竹、樫、桃、柳、檜、萱、葦、柿、  
榆、蓼、蓬、菱、水無月、皐月、  
文月、長月、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、  
彌生、如月、卯月、夕月、白露、有明、  
夕暮、時雨、初霜、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、  
呂六一、呂六二、呂六四、呂六六、  
呂六五、呂六七、呂六八、呂六三、  
伊六九  
眞鶴、初雁、千鳥、女鶴

【長崎】

敷島、鶴見  
(明石) (伊一八) ▲  
羽黒 ▲  
佐多 ▲

【有明灣】 (筑摩) ▲

追風、疾風

【鎮海】

浦波、綾波

【作業地】

出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、  
名取、長良、嵯峨、勝力、駒橋  
栗、根、蓮、菊月、陸月、望月、三日月、  
灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、  
太刀風、松風、朝風  
鴨、鶴、隼、鴻、鳩、雉  
掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、  
掃一八  
朝日、野島、知床

【航海中】

八雲、磐手 (二十二日「サイパン」發―館山へ)  
室戸 (二十三日佐世保發―鎮海へ)